

飛躍

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate thy thought in thy early days

若き日に汝の体躯を養え

Make thy body vigorous in thy early days

若き日に汝の智能を磨け

Improve thy wisdom in thy early days

若き日に汝の希望を星につなげ

Chain thy hope to the stars in thy early days

HIYAKU

第230号

TOP*NEWS

学力の向上と部活動のさらなる活性化を目指して 行事などの精選により授業日数を確保



推薦入試の作文テストを終わってほっと一息



推薦入試の面接試験、思わず緊張

さらなる飛躍を目指して

推薦の目安を、昨年度より男女ともに1つずつ上げたにもかかわらず、今年もたくさんの受験生が1月22日の本校推薦入試を受験してくれました。多くの受験生諸君が本校を目指してくれた理由は、「大学の付属高校だから」、「見学に来たときの在校生の態度が立派で、気持ちよい挨拶をしてくれたから」、「施設が充実し、学校がきれいだから」、「生徒参加型の特色ある授業の展開」、「説明してくれた先生の話が丁寧」など色々な理由があります。そしてたくさんの人が理由としてあげてくれたものに、「部活動が盛んだから」という答えがあります。

本校ではここ数年、「成績レベルを維持した上での、部活動の活性化」を教育目標の一つとして掲げ、来年度からは6つの部を重点強化部に指定します。そして部活動のさらなる活発化を期するために、将来的に木曜日

の7時間目の授業を無くして、早めに部活動ができる途を模索して参りました。ただし、単純に木曜日の7時間をカットするわけにはいきません。基礎学力がおろそかになっては、部活と学習の両立は出来ないからです。そのため、これから数年をかけて、年間の授業日数を確保しつつ、週の授業時数を1単位時間（年間約30時間）減らすことにいたします。まず、来年度より、夏季休暇、冬期休暇の開始日をそれぞれ7月20日、12月25日とすること、9月末に体育祭を移動し、10月の授業日数を確保すること、行事の精選を図るなどをして、年間で10日間ほどの授業日数を確保いたします（2単位時間≒60時間）。

これにより学力レベルを維持・向上させ、同時に部活動の活発化をはかることにいたします。

第24回 付属高校生のための ヨーロッパ研修旅行



零下14度のノイシュバンシュタイン城(ドイツ)

本校の生徒16名を含んだ総勢49名が昨年暮れの12月16日、コペンハーゲンに向けて出発、同月27日に無事帰国いたしました。日本の文化との違いを感じ、また歴史に登場する建造物などを目の当たりにして、歴史への憧憬を深めたことと思います。



西山 雄二
3年5組、文京区立第十中学校出身

今回のヨーロッパ研修旅行は高校3年である私にとって、こういった企画に参加できる最後の機会でした。貴重な体験ができるのも高校生までだと周

りの人達に勧められたこともあって参加希望をしました。初めての研修の旅ですが一行49人の団長に選ばれ、「果たして自分に団長が務まるのだろうか?」「ヨーロッパの環境になれることができるだろうか?」「他の付属生になじめるか」など不安でいっぱいでした。しかし、いざ研修が始まってみるとそういった不安など自然となくなり、毎日があっという間に過ぎていくという感じで、気がついてみると研修旅行も終わってしまいました。

デンマーク、ドイツ、オーストリア、フランスの4カ国を回りました。各国それぞれに様々な文化、習慣があり、それは日本とは大きく異なっていたものもありました。ベルサイユ宮殿やノイシュヴァンシュタイン城などでは、かつての王族、貴族階級の人の豪華な暮らしに接して、ルイ16世、マリーアントワネットの派手な宮廷生活と貧しい庶民の暮らしを想像し、ここがフランス革命の場所なの



付属デンマーク校でデンマーク体操を学ぶ

だと想いました。またルーブル美術館では絵画の描き方の歴史を実際に見ることができ、授業とは違う視点から学習することができました。中でも1番の驚きは建築物でした。日本の都会ではどこを見ても高層ビルばかりで、どこか圧迫感がありますが、今回周った国々は大抵、ビルの高さは何メートルまでなどと決まっています。そのため先進国でありながら、とても落ち着いていて、しかも、時間の流れが緩やかに感じました。街の雰囲気がそういった感じだと、その街に住んでいる人びとも同様でのんびりとしていました。ドイツの店で買い物をした時には、店員さんがとてもゆっくり会計をしていて、日本とは違うなあと思いました。また、研修中に聞いた話によれば、ドイツの街を走っている人といえば泥棒か日本人と言われているそうです。それだけ日本人というのはせっかちなのだなと改めて実感しました。

今回の研修ではデンマーク校にも行きました。研修ではデンマーク校の説明も聞いたのですがもう一年あったら、ぜひ留学したいと思うほど環境も良く、デンマークの人々との交流など日本ではできない貴重な経験ができました。日本と違い、コンビニはないし、土日はお店もほとんど休みでした。しかし、それ以上にデンマーク校での経験というのは自分にとってプラスになるものだろうと感じました。

今回のヨーロッパ研修ではヨーロッパの国々の観光地を巡ることで歴史を学び、デンマークでは「建学の精神」の原点を見つめ直すことができ、他の付属校の生徒との交流もでき、学年の違いを越えて仲良くなれたと思います。そして、これらの経験を通し、11日間で自分は少し成長したなと感じました。もしも、機会があれば、もう一度参加したいと思うほど充実していたし、本当に参加してよかったと思いました。

SSHの活動

12月におこなったSSH活動のうち3講座を紹介します。金曜コースでは海洋の資源として注目されている『メタンハイドレート』と『深海生物資源』について学ぶとともに、土曜コースを利用して『しんかい6500』を運行している海洋研究開発機構を訪問しました。土曜コースでは日本の宇宙飛行士の方々に英語を教えられているギャリー先生から『科学英語プレゼンテーション』について学びました。水曜コースでは宇宙航空研究開発機構の協力のもと、宇宙の環境を実験を通して学びました。



昨年3月まで実際に使用していた「しんかい2000」に触れてきました

地球フロンティアコース(金曜コース)

秋田 悠太

1年4組、横浜市立森中学校出身

僕は今回の地球フロンティアコースで海洋について学びました。地球は、水の惑星と呼ばれている通り、表面積約7割を水が占めていて、海が生命のふるさとであると考えられています。人類は多くの場所を探検してきたが、この深い海にはまだ解明されていないことや、謎に包まれている生物等が多く存在しているフロンティアであるといえます。

将来のエネルギー源と考えられているのがメタンハイドレートと呼ばれる、メタンがシャーベット状になったもので、それは氷のような形態をし、火を付けると燃えることから燃える氷と言われてます。それらは日本近海にも埋蔵しており、採掘技術が研究されています。

また、他にも深海で暮らす生物について知りました。シロウリガイやハオリムシ等、深海という光の当たらない環境で生きるための工夫が彼らには多くあり感心しました。

科学英語プレゼンテーション(土曜コース)

田村 雄太

2年3組、品川区立伊藤中学校出身

僕はSSHでギャリー先生の「英語プレゼンテーション」に参加しました。その授業では、ギャリー先生からプレゼンテーションの方法について学びました。発表文の構成の仕方や発表の方法等についてです。文の構成の仕方では、日々の生活で活用できる内容も多く、話し下手な僕の助けになりました。発表の方法では「アイコンタクト」、「ジェスチャー」、「声のアクセント」の重要性等について学びました。

ギャリー先生の授業はとても分かり易く、そして何よりも面白かったです。発表のテーマとして日本科学未来館や人体の不思議展等の見学もあり、毎回6時間程の授業がとても短く感じました。そして僕にとって大変有意義な時間でした。

SSHを通じて、ギャリー先生と出会えた事に感謝しています。ありがとうございました。



プレゼンテーションの指導をしているギャリー先生

宇宙の不思議(水曜コース)

原田 知幸

2年7組、上尾市立瓦葺中学校出身

今回、水曜コースの授業を受けて、宇宙の不思議さにとても興味を持ちました。宇宙空間に出るには、必ず宇宙服を着用しなければなりません。何故、宇宙服が必要かといいますと、真空中では、お湯はすぐに沸騰してしまいます。なぜなら、沸騰というのは、外圧と蒸気圧が等しくなったときに、沸騰現象を起こします。真空中では、圧力が大気圧よりも低いので、わずかな蒸気圧で沸騰してしまうのです。つまり、宇宙服を着用しないで宇宙空間に出ると体内の血液が沸騰してしまうのです。また、私たちは常に外からの大気圧に耐えるために、内から同じ圧力をかけています。外が真空であれば内の方が外よりも圧力が高く、膨張してしまいます。したがって宇宙服が必要になるのです。私はこの授業で宇宙の謎に触れ、科学の面白さにますますのめり込みそうです。



筑波宇宙センターで間近に見る宇宙服

進学相談会開催される

1月8日(土)東海大学からほとんどすべての学部・学科の24名の教職員の方々が来て、2年生と保護者を対象に進学相談会がありました。毎年行われる進学相談会が、これからの進路を模索している生徒たちに、大いに参考になっております。



道を見つける



青柳 尚希

2年10組、豊島区立千登世橋中学校出身

小さいときからものを作ることに興味をもっていた僕は、大学進学は工学部と漠然と決めていました。しかし、工学部で何をし、何を学ぶかと言うことは、分かりませんでした。2年になって、建築の道だろうかとおぼろげに思い、建築関係を調べていましたが、これが自分の道と決めていたわけではなく、迷いがありました。今回の、進学相談会で僕は最初に工学部の説明を聞き、次いで、これ

まであまり考えていなかった理学部の説明も聞いて見ました。先生の詳しい説明で、僕は宇宙関係のことに興味が湧き、心を動かされました。まだ断定は出来ませんが自分がどういう道に行くのかが見えてきました。

これから、その道を目指すのですが、道の向こうには春の基礎学力テストなどの高いハードルがあります。勉強を怠らず、ハードルを乗り越えて夢を確実にしたいと思います。

3月に行われる東海大学のオープンキャンパスでは、さらに詳しい説明や大学生にお話を聞けることができることを願っております。

部・同好会活動紹介

弓道部

顧問 南館由里香・佐藤美由紀・小田井勝彦 コーチ 石坂幸一 部員数 54名

一意専心の練習

東川 孝輔

2年6組、目黒区立第七中学校出身

『弓道』というスポーツは日本の伝統的な武道の一つです。

僕たちは石坂八段のご指導の下、実射練習を休日、東京武道館、大田区平和の森公園弓道場等をお借りして行っています。胴着、袴を身に纏い一意専心の練習です。道場では全神経を的だけに注ぎ、迷いや雑念を振り払い無心に矢を放つ。敵者は己の的だけ。的を貫いた時の音が返ってくる喜びは格別です。また道場で流れる、ある種浮き世離れた凜とした空気を体感出来ることも日常にはなかなかなく、とても新鮮に感じます。

平日は週三回小ホール、食堂前等で筋トレ及び素引き・形のチェック・作法等の基礎練習を行い、踊り場で巻藁練習(藁を束ねて直径70cmほどに固めた的を射ち、形のチェック等をする)を行っています。

また、今年度の戦績としては都大会個人戦で第7位、

14位、16位、20位に入賞し関東大会への出場を果たし、都大会団体戦では第8位、13位に入賞しました。部としての今年の目標は昨年が続く関東大会連続出場、そして初の全国大会出場です。この大きな目標を必ず達成するため、個々の心身共に亘るスキルアップを図り今年がさらなる飛躍の年になればと思います。



重点強化部 今月の活動

本校は学習と部活動の両立を教育の目標の一つとして掲げ、これまで部活動の練習が十分おこなえる環境を整えて参りました。そこで、2004年度は、重点強化部に5部を、さらに2005年度から女子バレーボール部を加えた6部を重点強化部と指定いたします。重点強化部では、学力水準を維持しつつ、生徒がより高いレベルの運動技術習得や記録に挑戦できるように部活動後援会のご支援をいただき、生徒と教職員が丸一となり、頂点を目指して頑張っています。



サッカー部

監督 吉川博人 部長 江口淳二
顧問 西川秀一 顧問 川島純一
キャプテン 齋藤翔太郎(2年)

僕たちサッカー部は、部員80人という大所帯ですが、みんな丸一となり、日々練習に励んでいます。毎日のトレーニングは辛いですが、「東京ベスト4」以上という大きな目標を胸に努力しています。先日高校サッカー選手権大会で優勝した鹿児島実業のBチームと試合を行い勝つことができ、大きな自信となりました。今後も、いま以上に日々の練習を大切に一步一步目標に向かっていき、これから行われるインターハイで良い結果がだせるように頑張りたいと思います。

(2年8組 齋藤翔太郎)

野球部

監督 宮島孝一 部長 桑原賢二
顧問 数馬大介 コーチ 古谷信之
コーチ 榎原 央 キャプテン 滝田将弘(2年)

グラウンドを使えないオフ期間は、筋トレ、走り込みを中心にひたすら体力アップを目指しています。練習試合の始まる3月を目前に控え、待ちに待ったグラウンドでの練習が始まります。目標は「甲子園」。苦しかった冬季トレーニングを乗り越え、「高輪台野球部」がどれだけ成長したか楽しみです。

(2年7組 平井純人)

女子バレーボール部 (2005年度重点強化部に指定)

監督 キム・ホジョン 顧問 長島亜伽音
キャプテン 相馬里美(2年)

冬休み中は主に学校で練習し、試合に向けて気持ちを高めていきました。その中で12月の後半は東海大学付属相模高校へ通いながらそこに集まったいろいろな高校と練習試合をして実践的な練習ができました。集まった高校はレベルが高く、バレーの技術面など勉強するにはとても良い環境でした。ここで学んだことを次の試合で活かせるように頑張ります。

(2年3組 曾我部歩)

男子 バスケットボール部

監督 米谷昭人 顧問 高橋佑未子
トレーナー 小山孟志 キャプテン 松島隆太(2年)

去年行われた新人戦の結果、都の本戦に出場することになりました。本戦では、今まで以上に強い相手とあたると思っています。冬休みは合宿でゲーム中心とした練習を毎日やり、チーム全体の力も上がったと思います。

今まで、自分たちのやってきた練習を試合で120パーセント出せるようにしたいです。そして、常に向上心をもって練習に励み、よりよいチームを築いていきたいと思っています。

(2年8組 精松敬典)

吹奏楽部

顧問(指揮者) 畠田貴生 顧問 田辺統久
顧問 山口恵美子 顧問 高野道子
客員講師 加養浩幸 部長 園田楓(2年)

現在、吹奏楽部は1年生63名、2年生41名の総勢104名で活動しています。2005年度はスローガンに「常勝美音」をかかげ、日々練習に励んでいます。スローガンの意味は、自分に負けず、常に勝ちにいく、そしていつまでも美しいサウンドを、という意味です。新しい年もより一層努力していきますので応援よろしく御願いたします。

(2年1組 園田楓)

柔道部(男子)

監督 酒井孝允 顧問 小成勝也
コーチ 北田晃三 キャプテン 山田恵太(2年)

12月23日に第32回霊峰旗争奪柔道大会が開催されました(九州東海大学)。準々決勝まで、順調に勝ち進むことが出来ましたが、惜しくも西日本短期大学付属高校に敗れてしまいました。しかし、正月返上で年の越し合宿や各都道府県代表との練習試合等で手ごたえを感じる事が出来たと思っています。2005年の目標に向かって前進していきたいと思っています。応援よろしく御願いたします。

(2年7組 熱海弘吉)



短大 INFORMATION

「エンドユーザコンピューティング教育にたずさわって」



蝦名 直美 (マネージメント系)

情報・ネットワーク学科 助教授

私の専門分野は情報処理ですが、とくにEUCの教育に力を入れています。EUC (End User Computing) とは、コンピュータを利用する立場の人が、自身で情報システムの開発や運用管理を行ったり、情報技術を

生かして業務を処理したりすることです。たとえば会社のオフィスなどに導入されるコンピュータシステムを仕事やスタッフに関連するところはスタッフ自身の手で実現することです。私は、そういうことが自由

にできるオフィスの情報処理技術者を育てたいと思っています。

担当する科目の内容は、表計算ソフトを使って問題解決をしたり、VBAプログラミングを活用してEXCELを業務に適したソフトに改

良したりすることなどを教えています。また、卒業研究では、本来ビジネスソフトであるEXCELを使ってアニメーション作りに挑戦しています。その理由は、EXCELを強力なプレゼンテーションツールに変貌させることができるかもしれないからです。それから、趣味では、アマチュア無線もやっているの、好きな人がいたら声をかけてください。

マネージメント系のことや私に興味のある人は、ぜひ短大の研究室を訪ねてください。高輪台の高校生ならば大歓迎です！

わが町高輪の歴史散歩.....⑦

承教寺 英一蝶の墓

1学年所属

杉山 元夫

地歴・公民科、写真部顧問

本校の前を通る「日本榎通り」を品川方面に歩いて2分くらいの所に承教寺があります。江戸時代には広い墓地をもっていて、明治維新にそれを明け渡した結果、現在の警察署・消防署・高輪台小学校が誕生しています。

この寺には江戸時代の反骨の画家英一蝶の墓がありました。山門を歩いて広々とした境内にどっしりとした本堂(写真1)があります。その片隅に、古い石碑(写真2)があります。ここに英一蝶の墓があったことが記録されています。もともと墓はこの寺の墓地にあったのですが、彼のお骨は明治になって池上本門寺に移されたのです。

英一蝶は1652年京都で生まれました。江戸に出て菱川師宣の浮世絵に刺激され、また松尾芭蕉とその弟

子たちとも交流し、つややかな絵を描き、自由奔放に生きました。その画風の影響と生き方を心配した幕府ににらまれ、10年間も遠島の刑を受けました。赦されて江戸に戻っても、絵筆がさえわたり、多くの支持者を得ていました。

彼は自分の島流しの経験を日蓮の受難と重ね合わせ、それで日蓮宗に皈依し承教寺に葬られることになりました。その子孫の方が高輪にも住んでいて、その方は小学校の校長として活躍しているそうです。

入り口の狛犬(写真3)は韓国の資産家から寄付されたもので、英一蝶とは関係ありません。でもその人を食べたような伸び伸びとした表情を見ていると、幕府の引き締め政策に反抗した英一蝶の心意気と重なり合っていて、見る者を惹きつけます。



①



②



③

活躍

する卒業生

Active Graduates

1991年度卒

小菅 成一

2005年4月より、
嘉悦大学経営経済学部
経営法学科専任講師に就任予定

「希望を星につないで活躍する先輩」、今月は1991年度卒業の小菅成一さんです。東海大学法学部・同大学院博士課程を卒業・修了され、学究の徒として、同時に、東海大学短期大学部（高輪台）と日本大学通信教育学部の非常勤講師として、学生を指導されています。

私の現在の仕事は、企業間の取引活動や会社組織を規律する商法や投資者保護を目的とする証券取引法の研究をしながら、東海大学短期大学部（高輪校舎）や日本大学通信教育部で法学や商法の講義をしています。

高校や大学（東海大学法学部を卒業しました）の学生時代は、経済や企業経営に関心を持ち、その分野に関連する本をよく読んでいました。この時の知識が、現在の研究活動にも活かされているように思います。その後、大学院に進み、商法を中心とする企業

法学について勉強しました。

私の専攻する法律学は、文系の分野に属します。高校の時は数学や理科は苦手でしたし、この分野の勉強はほとんどしませんでした。しかし、最近では、理数系の科目も、もっと勉強しておけばよかったかなと反省していません。多種多様な思考能力を養うには、数学的な素養も必要であります。したがって、将来、文系の学部への進学を考えている人も、理数系の科目をおろそかにしないよう勉強してください。

最後に、日本も今後は、アメリカのような法律を重視した社会に突入すると言われています。あなたもそのような、きたる社会をリードする法曹（裁判官や弁護士等）を目指してみませんか！



写真部の梅沢裕紀君 3つの賞を受賞

第37回東京都高等学校写真連盟写真展奨励賞
第36・37回東京都高等学校写真連盟平成16年度年間優秀賞
第27回東京都高等学校文化祭文化連盟賞

白香の森



梅沢 裕紀

3年2組、大田区立大森第四中学校

父の田舎で偶然出会った風景を撮った写真です。まさかこんなに沢山の賞をいただけるとは思いませんでした。嬉しいよりも驚きでいっぱいです。



お知らせ

5教科 基礎力判定テスト(1・2年生)

1年間勉強してきた事がどれくらい身についたか、高校生として身につけておかなければならない基礎学力をどれほど身につけたかをチェックするテストです。

**これまでの中間・期末テストなどをもう一度見直して復習を!!
目標はあくまで高く!!**

日 時：2月18日

試験科目：国語・地歴公民・数学・理科・英語

行事予定

February 2月

- 1日(火) 朝礼(直接アリーナへ)
- 3日(木) 学年集会(2年)
- 4日(金) 大学入試説明会(河合塾)(1・2年)
- 5日(土) スポーツ大会(2年、アリーナ)
- 10日(木) **本校一般入試(生徒自宅学習日)**
- 11日(金) **建国記念日**
- 12日(土) **本校一般入試合否発表**
一日看護体験
- 14日(月) **本校一般入学手続き**(平常授業)
- 15日(火) 一斉公開授業(保護者対象)
- 17日(木) 生徒による授業評価アンケート(1・2年)
- 18日(金) 基礎力判定テスト(5教科)(1・2年)
- 19日(土) 制服採寸・教材販売など(新1年一般)
- 22日(火) 校医相談日
- 28日(月) **3年生を送る会**
高輪会入会式(3年)



スポーツ大会



March 3月

- 1日(火) 期末試験(1・2年)～4日
- 5日(土) **第56回卒業証書授与式**(10時)
- 7日(月) 採点日(**生徒休業日**)
- 8日(火) 答案返却・教科書販売(新3年)
- 10日(木) 校医相談日
- 11日(金) **終了式、離任式**
教科書販売(新2年)
- 12日(土) 付属高校生のための東海大学オープンキャンパス(2年)
- 20日(日) **春分の日**
- 21日(月) **振替休日**
- 22日(火) 基礎力判定テスト結果補習(1・2年)～28日
数学(22日) 理科(23日) 地歴公民(24日)
英語(25日) 国語(28日)
- 24日(木) クラス分け試験(新1年)
- 26日(土) 後援会委員総会



卒業証書授与式の様子



編集後記

■夢も希望もなく渋谷の夜の闇に沈む少女がテレビに映し出された。その彼女が明日に夢を抱くことをおぼえ、明日の夢のために今を生き直すと決意を新たにしていた。夢はその人を蘇らせる。「老人でも夢を持っていれば青年であり、若者でも夢が無ければ老人である」という言葉をどこかで読んだことがある。「若き日に汝の希望を星につなげ」心に響く言葉である。(ゆ)

東海大学付属高輪台高等学校

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ：<http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>